

社会人と語る会に参加して

2年 ■ 組 氏名 ■

私は、山本久十博士のことを親聞の記事などで見て、
美術師をやっている上に大潟村ソーラーカーレース企画、
環境あさた県民フォーラム理事長、「風の王国プロジェクト」
など、たくさんのことをかけもちして、とても多忙な人だなあ
と思いました。そして、「そんなにたくさんの仕事をするエネ
ルギーはどうやってくるのだろう」と疑問に思い乱した。

そして今日、社会人と語る会の山本さんよりお話をきき、
その疑問がなくなりました。山本さんはそれらの仕事を楽
しくやりがいを感じ、「義務」という感覚で仕事をしてい
るのではないかから、そんなにたくさんのことを続々とやれてしま
ったな」と思いました。ソーラーカーレースアモ木賀断したり
オーストラリアを絶断したりした話をきいてて、ソーラーカー
は本当にいいものだなあと思いました。丁寧にしゃべ
し、人が興味をもって直ぐにきてくみたいとするときにはう
れしいです。山本さんの環境に対する「50回目の子供たちに
ツケをのこす」という考え方を立派な考えだと感じました。
「電車を途中下車するとき、次の人にコヨミを残さない」といういう
にちろんと分かりやすく、ほんとうにうたなみあると感じま
した。私もこれからは、そういう意識をもちながら生活していき
たいと思いました。「風の王国プロジェクト」は、いい模型だと思います。
成功をめざして、がんばってください。秋田の海岸に風車がたく
さああるのを、キレイだと思え、夢があるでいいと思って、がん
ばってください。